

Ambitious!

夢に向かって、熱くなれ。

『悔しさを糧に

強い気持ちで前に進む』



今回紹介するのは白鷹ミニバスケットボールスポーツ少年団に所属する荒砥小学校6年生の志鎌はづきさんです。志鎌さんは母親の影響で小学1年生からバスケットをはじめました。学年が上がるにつれ、バスケットでも力をつけ、最終学年となる今年女子チームのキャプテンを任せられています。

オフエンスでもディフェンスでもチームの要となる志鎌さん。ドリブルテクニックのひとつ「レッグスルー」で相手を抜き去り得点することが得意で、取材日も見事なドリブルで相手を抜きシュートを決めていました。

そんな志鎌さんが現在特に頑張っていることはディフェンス力の強化で、相手の攻撃を阻止し、自チームの得点につなげられるよう粘り強い守備を磨いています。またキャプテンとして正しいことを分かりやすく後輩に教えられるよう、工夫しながら技術を教えているそうです。

そんな志鎌さんを指導者の村上幸司コーチは、「とにかく負けず嫌いで気持ちの強い子、小さい時からバスケットをしているが、当時は泣き虫で、負けたり上手くない時はすぐ泣いていた。何度も何度も泣いたが、その度に力をつけながらここまで成長してきた。」と語ってくださり、「そのたぐいまれな気持ちの強さと責任感の強さは目を見張るものがあり、キャプテンとしてふさわしい選手になってくれた。」と高い評価をしています。

今後の目標を尋ねると、「置賜大会で優勝し、県大会に出場すること。そして県大会でも優勝します。」と力強く語ってくれた志鎌さん。悔しさを糧に成長を遂げた志鎌さん。ミニバスケットの集大成として、強い気持ちで大会に臨みます。

置賜大会男女1位! /

所属チームの紹介

白鷹ミニバスケットボールスポーツ少年団

- 活動日 火・金(午後7時~9時) 土(午前9時~12時)
- 場所 火・土(山峡体育館) 金(白鷹中体育館)
- 団員数 男子18名 女子14名

【お問い合わせ】
代表：安部雅晃まで
☎090-4881-1143



Profile

白鷹ミニバスケットボール
スポーツ少年団
荒砥小学校 6年

志鎌 はづきさん (十王)
今年の荒砥小学校運動会では組頭を務めました、これから卒業までたくさん思い出を作っていきたいです。

※「Ambitious」とは、『大志を抱け(大きな望みを持って)』という意味です。